#### 特 集 Feature Articles

# □ ケーブルテレビ業界の力を結集 「ケーブル4K」、いよいよ開局!

- ケーブル4K開局レポート Cable 4K broadcast launch report
- 秋田ケーブルテレビ Akita Cable TV
- 4K未来映像プロジェクト 4K future video project
- 4K最新レポート ひかりTV 4K update: Hikari TV
- 4K本格化へ Inter BEE 2015 Report

ATコミュニケーションズ/エレメンタルテクノロジーズ/キヤノン/共信コミュニケーションズ/ ソニー/東芝&スカパー/パナソニック/プラットイーズ/富士通/朋栄/ミハル通信/マウビック 他

AT Communications / Elemental Technologies / Canon / Kyoshin Communications / Sony / Toshiba & SkyPerfect / Panasonic / Plat-Ease / Fujitsu / For-A / Miharu Communications / Moubic

Inter BEE 2015 映像編集システム編 取材・文/加納真

Inter BEE 2015 Report: video editing systems by Shin Kano

4K SOLUTION REPORT [2015機器展示会] 2015 Cable Television Equipment Exhibition ソニー/共信コミュニケーションズ/ミハル通信 Sony/ Kyoshin Communications / Miharu Communications

#### Series

28 『メディア・リサーチ ~メディア企業の経営ビジョン~』

第6回 日本放送協会 Media Research: Management's Perspective in Media Companies NHK (6)

Interview 井上樹彦氏 日本放送協会 理事 Yuji Suzuki talks to Tatsuhiko Inoue. Senior Director of NHK Interviewer 鈴木祐司氏 次世代メディア研究所代表

#### **Convention Reports**

- 「アジアパシフィック衛星通信会議・展示会2015」(後編) 取材·文/神谷直亮 APSCC 2015 Satellite Conference & Exhibition (Part 2) by Naoakira Kamiya
- 「危機管理産業展2015」&「テロ対策特殊装備展」 取材·文/神谷直亮 RISCON 2015 & SEECAT 2015 by Naoakira Kamiya

### new

### 『メディア・リサーチ~メディア企業の経営ビジョン~』(定価500円)



メディアサービスと視聴デバイスの多様化は、消費者のメディア接触を変えた。この状況にテレビ局や有 料放送事業者はどう対応しているのか・・・。月刊 B-maga 2014年12月号~2015年4月号にかけて、 メディアアナリストの鈴木祐司氏によるメディア企業トップ(日本テレビ・民間放送連盟・WOWOW・毎日放 送・ヤフージャパン)へのインタビューシリーズ「メディア・リサーチ」をデジタル書籍にて発売中!

<BinB Store> http://goo.gl/0lJsxj

<Kindle> http://www.amazon.co.jp/-ebook/dp/B013GAL50E

<紀伊國屋書店> https://www.kinokuniya.co.jp/f/dsg-08-EK-0270510

<楽天Kobo> http://goo.gl/bOsO0L

## CONTENTS

#### **NEW Series**

4Kコンテンツ×ケーブルテレビ —イッツ・コミュニケーションズ— 4K Content by Cable TV: Its Communications

#### Channel Focus

ザ・シネマ The Cinema

- ファミリー劇場 Family Gekijo
- 10 ヒストリーチャンネル History Channel
- 34 スターチャンネル Star Channel

#### シリーズ Series Articles and Columns

- メディアまんだらげ ⑩ 「「ケーブル年鑑2016」のデータを読む①」 取材・文/猪股英紀
  - Media Potpourri (162), by Eiki Inomata
- 地域メディア最前線 45 取材・文/兼古勝史 Local Media Frontline (45), by Katsushi Kaneko
- 地産飛翔~ケーブルビジネス関連動向~ Local Creativity Flies: Cable Business Trends
- 発信!ペイテレビの現場から ⑩ 文/服部洋之 On The Beat: Pay TV Today (108), by Hiroyuki Hattori
- アジア衛星TV最新情報 🔞 文/長瀬博之 Updates on Asia Sat TV (163), by Hiroyuki Nagase
- Information 新作映画紹介
- Theatrical Movie Releases
- ワハハ本舗 喰始のエンターテイメントのツボとボツ ② 文/喰始 Wahaha Honpo's Entertainment Angle: Funny Bones and Broken Bones by Hajime Tabe (78)
- Official Information

Announcements from Trade Organizations in Japan スカパーJSAT(SkyPerfect JSAT)/インテルサット(Intelsat)/衛星放送協会(JSBA)/日本ケーブルラボ(JLabs)/

ケーブルテレビ情報センター(CRI)

NEWS FILE 2015年11月2日~12月2日

Industry News Bits: November 2 to December 2, 2015

#### **DATA** Industry Figures

- BS/CS/CABLE/BB加入動向
  - Subscriber Trends for BS & CS Broadcasting, Cable, Broadband
- **CS-CHANNEL RANKING & MOVING**
- コンテンツランキング & CS/BS ペイテレビ接触率ランキング
- Content Rankings & CS/BS Pay TV Rating Rankings CSチャンネル別プラットフォーム一覧
- CS Channel Grids by Platform
- BSデジタル放送&ケーブルリスト
  - BS Digital Broadcasters & Cable Operators

バックナンバー

テレビ復権はあるか?(最終回) 文/鈴木祐司

Thinking About Media (163), by Atsushi Fukuda

日本で受信可能なアジア衛星TV一覧

Asian Sat TV Listings with Reception in Japan

Opinion on Strategic Original Programming (6), by Akira Sakai

TV's Return to Glory? (Final), by Yuji Suzuki 体験的オリジナル番組制作論 **③** 文/酒井 彰

考えるメディア 🔞 文/福田 淳

- 定期購読のおすすめ
- Subscribe to B-maga
- 購読オーダーシート

今年11月に(株)ファミリー劇場社長に

# CLOSE SHOT

#### 「ファミリー劇場は本当に"ファミリー"劇場なのか?」を問う 開局20周年記念イベントに、オリジナル番組キャストが集結

エンターテイメントチャンネル「ファミリー劇場 | ((株)ファミリー よりMr.マリック、また来春CS初放送が決定している連続テレビ 周年に向けた特別企画、番組ラインアップ等が発表された。

CS初放送された木曜スペシャル『Mr.マリックお魔術シリーズ』 (本誌P9に関連記事掲載)。

劇場、東京・港区、木田由紀夫社長)は2016年1月1日に開局 小説『あまちゃん』より劇中歌を歌うベイビーレイズJAPAN、そし 20周年を迎えるにあたり、11月26 日、東京・鶯谷の東京キネ て、やはりファミリー劇場の人気オリジナル番組『声優男子です マ倶楽部にて、開局20周年記念イベントを開催した。大正時が…?」からイケメン声優男子の上村祐翔、河本啓佑、小林裕 代のダンスホールをイメージさせる会場で、ファミリー劇場の20 介、白井悠介と、ファミリー劇場を彩るキャストが次々に登場した。 オープニングで「ファミリー劇場は、本当に"ファミリー"劇場な イベントには、ファミリー劇場の人気オリジナル番組である新のか?」と問題提起され、逸見太郎を司会に、大槻ケンヂと辛酸 世紀オカルトバラエティ番組『緊急検証!シリーズ』より逸見太 なめ子、それにファミリー劇場の編成部長・服部洋之氏がパネ 郎、大槻ケンヂ、辛酸なめ子、「4K未来映像プロジェクト」(本 ラーとして、熱い(?)ディスカッションを展開。服部氏は「ファミ 誌P16~17参照)と連動して絶賛放送中の『西部警察』より リーとは共感する仲間であり、同じ嗜好を持つコミュニティ。そんな 石原裕次郎のモノマネでお馴染みのゆうたろう、26年ぶりに "ファミリー"に刺さるコンンテンツを送り出していく」とアピールした